



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月6日

上場会社名 株式会社三社電機製作所 上場取引所 東
 コード番号 6882 URL https://www.sansha.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉村 元
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 部長 (氏名) 丸山 博之 TEL 06-6321-0321
 四半期報告書提出予定日 2020年11月6日 配当支払開始予定日 2020年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	8,897	△24.9	13	△92.8	21	△85.4	△27	—
2020年3月期第2四半期	11,842	0.5	181	△78.8	146	△82.5	110	△83.6

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △29百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 △141百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△1.92	—
2020年3月期第2四半期	7.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	23,425	18,389	78.5	1,309.07
2020年3月期	24,051	18,489	76.9	1,316.15

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 18,389百万円 2020年3月期 18,489百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	8.00	—	5.00	13.00
2021年3月期	—	5.00			
2021年3月期(予想)			—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 当社は定款において3月31日又は9月30日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末における配当予想額は未定であります。(「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」欄参照)

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	△4.0	400	55.9	400	64.5	280	—	19.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	14,950,000株	2020年3月期	14,950,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	902,122株	2020年3月期	902,122株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	14,047,878株	2020年3月期2Q	14,142,878株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な予想数値と異なる場合があります。

(2) 2021年3月期の期末配当予想につきましては、現時点で未定のため開示しておりません。配当予想を決定しましたら速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による社会・経済活動への打撃は大きく極めて厳しい状態となりました。世界的に見ても、IMF(国際通貨基金)の予測値では、2020年の世界経済の成長率は停滞する見通しとなっております。

当社グループの事業に影響する製造業の設備投資は、海外経済の減速や新型コロナウイルス感染症の影響による先行きの不透明感により、投資の先送りや中断などの動きが止まらず、全般的に需要減速が顕著となってまいりました。

こうした状況の中、当社グループは、海外の事業拠点はそれぞれの国の施策に準じ、また、国内では業務の継続が可能な部門は在宅勤務を導入し、営業部門ではリモートでの商談を進めるなどの感染症対策を行いながら事業活動を継続してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は88億9千7百万円(前年同期比24.9%減少)となりました。営業損益については、第1四半期では赤字となったものの、コストダウンや固定費の削減を推進し、前年同期比大幅な減益ながら1千3百万円の利益を計上し(前年同期比92.8%減)、経常利益は2千1百万円(前年同期比85.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は2千7百万円(前年同期間は1億1千万円の利益)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(a) 半導体事業

当事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響から回復の早かった中国では、エレベーター用途のモジュールや温水便座などに用いられるトライアックが堅調に推移したものの、日本国内、米国、欧州、東南アジアでは大幅に前年同期を割り込みました。一方で、小型かつ長期信頼性に優れた「DIP型三相整流ダイオードブリッジ」のラインナップを拡充し、量産を開始いたしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は27億3千8百万円(前年同期比12.5%減)となりました。セグメント利益は、前期から進めてまいりました外注政策見直し及び固定費の削減により、2千3百万円(前年同期間は9千8百万円の損失)となりました。

(b) 電源機器事業

当事業におきましては、全般的に新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、取引先の設備投資について投資時期延期や見合わせが多くみられ、特に前年同期にはリチウムイオン電池の電極向けの銅箔生成用電源や電解コンデンサ向けのアルミエッチング用電源等の大型案件があったのに対し、当期はこうした大型案件がなかったこと、前期まで堅調であった小型組込電源においても、取引先の生産調整などにより販売が減速したことから、大幅な減収となりました。一方で、各種金属めっきに対応した「モジュール式表面処理用直流電源」に新たに水冷モデルを開発し、発売を開始いたしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は61億5千8百万円(前年同期比29.3%減少)となりました。セグメント利益は、固定費削減等の施策を打ちましたが減収の影響を吸収できず、1千万円の損失(前年同期間は2億7千9百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ6億2千6百万円減少し、234億2千5百万円となりました。これは主に商品及び製品が1億4千6百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が8億9百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ5億2千6百万円減少し、50億3千5百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が1億7千9百万円、未払金が1億8千5百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ9千9百万円減少し、183億8千9百万円となりました。これは主に利益剰余金が9千7百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今期の連結業績予想につきましては、2020年7月29日に公表いたしました2021年3月期の連結業績予想の数値を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,659	5,005
受取手形及び売掛金	6,217	5,407
電子記録債権	1,247	1,065
商品及び製品	2,906	3,052
仕掛品	709	867
原材料及び貯蔵品	1,648	1,610
その他	247	263
貸倒引当金	△24	△24
流動資産合計	17,611	17,247
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,220	2,105
機械装置及び運搬具(純額)	657	685
土地	2,090	2,090
リース資産(純額)	247	241
建設仮勘定	180	63
その他(純額)	314	300
有形固定資産合計	5,710	5,485
無形固定資産		
のれん	99	68
その他	183	143
無形固定資産合計	282	211
投資その他の資産		
投資有価証券	35	35
繰延税金資産	165	161
退職給付に係る資産	109	156
その他	136	127
投資その他の資産合計	446	479
固定資産合計	6,440	6,177
資産合計	24,051	23,425

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,318	2,139
電子記録債務	177	169
未払金	799	613
未払費用	557	510
未払法人税等	106	105
賞与引当金	362	447
製品保証引当金	63	47
受注損失引当金	24	24
その他	477	332
流動負債合計	4,889	4,388
固定負債		
リース債務	96	82
未払役員退職慰労金	388	388
繰延税金負債	90	69
退職給付に係る負債	48	49
その他	49	57
固定負債合計	673	647
負債合計	5,562	5,035
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,774	2,774
資本剰余金	2,698	2,698
利益剰余金	13,975	13,877
自己株式	△925	△925
株主資本合計	18,522	18,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	3
為替換算調整勘定	7	△2
退職給付に係る調整累計額	△45	△37
その他の包括利益累計額合計	△33	△35
純資産合計	18,489	18,389
負債純資産合計	24,051	23,425

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	11,842	8,897
売上原価	9,394	7,064
売上総利益	2,448	1,832
販売費及び一般管理費	2,266	1,819
営業利益	181	13
営業外収益		
受取利息	5	3
受取配当金	3	1
受取賃貸料	7	7
補助金収入	0	10
デリバティブ評価益	19	—
その他	8	16
営業外収益合計	44	38
営業外費用		
支払利息	4	1
支払手数料	4	—
デリバティブ評価損	—	11
為替差損	67	14
その他	3	3
営業外費用合計	79	30
経常利益	146	21
税金等調整前四半期純利益	146	21
法人税、住民税及び事業税	156	68
法人税等調整額	△120	△19
法人税等合計	35	48
四半期純利益又は四半期純損失(△)	110	△27
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	110	△27

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	110	△27
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	△230	△10
退職給付に係る調整額	△21	7
その他の包括利益合計	△251	△2
四半期包括利益	△141	△29
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△141	△29

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	146	21
減価償却費	517	474
のれん償却額	31	31
貸倒引当金の増減額(△は減少)	41	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△8	84
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△1	△16
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△11	△0
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△42	△35
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4	0
受取利息及び受取配当金	△8	△4
支払利息	4	1
売上債権の増減額(△は増加)	149	1,006
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,321	△263
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,789	△194
未払費用の増減額(△は減少)	△151	△47
未払消費税等の増減額(△は減少)	2	△131
その他	△114	△105
小計	91	821
利息及び配当金の受取額	8	4
利息の支払額	△4	△1
法人税等の支払額	△189	△69
営業活動によるキャッシュ・フロー	△93	754
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△410	△314
有形及び無形固定資産の売却による収入	0	6
無形固定資産の取得による支出	△26	△16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△435	△324
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△100	—
リース債務の返済による支出	△64	△52
配当金の支払額	△255	△70
自己株式の取得による支出	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△420	△123
現金及び現金同等物に係る換算差額	△83	39
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,034	345
現金及び現金同等物の期首残高	5,963	4,659
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△71	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,857	5,005

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

現在までの新型コロナウイルス感染症拡大による、取引先の設備投資の延期、更新の見合わせなどが、当社グループの業績に影響を与えておりますが、新型コロナウイルス感染症による新たな企業活動の制限がないという仮定のもと、固定資産の減損等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	半導体事業	電源機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,128	8,713	11,842	—	11,842
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,128	8,713	11,842	—	11,842
セグメント利益又は損失 (△)	△98	279	181	—	181

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	半導体事業	電源機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,738	6,158	8,897	—	8,897
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,738	6,158	8,897	—	8,897
セグメント利益又は損失 (△)	23	△10	13	—	13

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。